

第 1 回 西宮市総合計画審議会 議事概要

開催日時	平成30年2月21日（水）午前10時00分～12時00分
開催場所	西宮市役所東館8階大ホール
出席者	岡 委員、加藤委員、客野委員、倉石委員、徳久委員、新川委員、安東委員、川東委員、椿本委員、羽田委員、樋口委員、平野委員、藤田委員、古塚委員、水田委員、山添委員、石田委員、小野委員、水谷委員
欠席者	藤井委員
事務局	田村政策局長、清水政策局担当理事、楠本政策総括室長、四條政策推進課長、岩田都市政策課長
傍聴者	なし
議題(案件)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員委嘱 3. 市長あいさつ 4. 委員紹介・事務局職員紹介 5. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 会長・副会長の選任 (2) 審議会の運営について (3) 部会の設置及び部会長の選任 (4) 第5次西宮市総合計画策定方針等の説明 <ol style="list-style-type: none"> ① 第5次西宮市総合計画策定方針 ② 第5次西宮市総合計画策定に向けたこれまでの取組について ③ 人口推計について ④ 意見交換 (5) 西宮市総合計画審議会 開催スケジュール(案)について (6) その他 6. 閉会
資料	資料1 西宮市総合計画審議会 委員名簿 資料2 西宮市総合計画審議会にかかる例規集 資料3 第5次西宮市総合計画策定方針 資料4 第5次西宮市総合計画策定に向けた取組概要 資料5 西宮市の将来人口推計（平成 29 年6月版） 資料6 西宮市総合計画審議会 開催スケジュール（案） 参考資料1 第4次西宮市総合計画（中間改定） 参考資料2 第4次西宮市総合計画（中間改定）平成 26 年度改定 参考資料3 文教住宅都市 50 周年記念誌 『これまでの西宮 これからのNishinomiya』

議 事 の 経 過	
発言者	発言の内容
	<p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連絡事項、資料確認 ・半数以上の委員出席を得て本会議が成立していることを確認 ・傍聴希望者がいないことを確認 <p>2 委員委嘱</p> <p>3 市長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長が2月20日に退任したため事務局より挨拶 <p>4 委員紹介・事務局職員紹介</p> <p>5 議事</p> <p>(1) 会長・副会長の選任</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長に新川委員、副会長に藤田委員を選出。 ・会長と副会長より挨拶。 <p>(2) 審議会の運営について (資料2について事務局より説明)</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の公開と傍聴について、ご意見ご質問等があればお願いしたい。 (質問、意見等、なし)
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・この内容でよろしいか。 (異議なし)
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・本会議の運営は公開とすること、傍聴規程に基づき傍聴をいただくということで進めていく。よろしいか。 (賛同の意あり)
	<p>(3) 部会の設置及び部会長の選任 (資料2について事務局から説明)</p>
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、3つの部会を置く提案があった。第1部会は環境や都市基盤の問題、第2部会は教育や福祉、健康等の問題、そして第3部会は産業や都市の魅力についての検討、さらには、こうした市の様々な政策を進めていく上での基盤づくり等、そのような議論をしていくことになる。 ・部会の所属委員については、事務局から原案を示していただき、それに基づいて私から指名したいと考えている。 ・部会の構成と委員の指名の仕方について、疑問点やご提案があればお願いします。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想が全く表されていない中で、この部会構成が基本構想に影響するのかが懸念される一方、それとは別に、人数の関係でこのくらいに分けた方が良いという考え方が強く出て、このように3つの部会が設置されることになったのではないかと思う。そのような理解でよろしいか。 ・以前は4つの部会があり、施策の大綱を5つ作ったが、そういうものが全く見えていない中で、取りあえず3つの部会を作るという話は、その辺りの関係が分かりにくいと思う。それについて説明していただきたい。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想に関しては、全20名の委員でご審議いただきたいと思っている。範囲が広く、専門的な内容を記載する基本計画部分で、部会ごとにご審議をお願いしたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 部会に分かれての審議は、基本計画案を諮問させていただいた後になるので、基本構想をご審議いただく中で、引き続きお考えいただくことも可能である。 今後の審議のスケジュールにも関わるが、大きな枠組みとしては、一般的、長期的、やや抽象的な基本構想のようなものを検討していくことが1つ、そして、将来の理想像に向けて、それを5年間で実現していこうという基本計画、その2階建てで考えていくことになると思われる。 ここでの部会は、今後5年～10年の間に具体的に何を実現していくのかという基本計画を検討していくものであり、そのためにこの3分野くらいに分けてみてはどうかという提案があった。まずは部会ごとに委員の皆様方の担当を決め、基本計画の諮問があった時に、それを具体的に検討するグループとして分けていきたい。また、部会委員については会長が指名させていただくということで、よろしいか。 <p>(異議なし)</p> <p>(部会資料を配布)</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> 部会に分けた場合に、部会間に隙間領域ができて議論されない部分が生じることを危惧している。できる限り隙間ができないような形で広めに議論して、会長か副会長、もしくは事務局か、どなたかが全体を見渡し、漏れのないように考慮していく必要がある。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 会長としてもその点を意識して、今後、鋭意進めさせていただきたい。他に意見があればお願いしたい。 <p>(質問、意見等、なし)</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局案のとおり指名させていただきたい。 また、部会長についても、私が推薦をして、その上で皆様方から意見を伺い、互選という決定をさせていただきたいが、よろしいか。 <p>(異議なし)</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1部会の住環境、自然環境、都市基盤、安全・安心については、岡委員にお願いしたい。続いて、第2部会の教育、福祉につきましては、実は本日はご欠席されているが、関西学院大学の藤井委員にお願いしたい。第3部会は都市経済、都市魅力、ブランド化等に造詣が深い加藤委員に部会長をお願いしたい。 <p>(拍手をもって承認)</p> <ul style="list-style-type: none"> 部会については、今後、基本計画の原案を事務局より提示していただいてから、本格的に動き始めるということをご承知おきいただきたい。 <p>(4) 第5次西宮市総合計画策定方針等の説明</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 第5次西宮市総合計画策定方針 ② 第5次西宮市総合計画策定に向けたこれまでの取組について ③ 人口推計について <p>(資料3、資料4、資料5、参考資料について事務局より説明)</p>

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料4のアンケート調査について、P3の調査結果を年齢別で把握しているのであれば、年齢別に若年層、中堅層、高齢層がそれぞれどのように感じているのかが分かるように出していきたい。 ・また、資料5に関して、どの年齢層が転出し、どの年齢層が転入しているかということ把握すれば、これからの計画に反映されると思う。例えば、他市では大学卒業後に流出が進んでいるところがある。そのような点を示していきたい。
会長 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局の方で準備があるならば、今後、用意していきたい。 ・アンケートは聞く人によって答える内容が変わると思うので、年齢別も男女別も必要である。男女別のデータも年齢別と共に出していきたい。そういう比較もきちんと出した上でなければ、アンケート結果の分析が正しいかどうかは言えないと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすく提示できる方法を検討し、次回に資料として提供したい。また、転入・転出の年齢別についても分析してあるため、次回に資料として提供したい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・人口について、西宮市と同等、あるいは西宮市と競合する市のデータが一緒に載っている方が見やすいかと思われるので、早急でなくても良いので検討していきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートについて、年齢別と性別のクロス集計に加えて、地域別クロス集計もお願いしたい。地域別の市民の意識を知りたいため、男女・年齢・地域でクロスしていただくと有り難い。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・行政計画を作る時は「市民」という捉え方をするが、「市民」は個人市民だけではなく、法人市民も「市民」だと考える。このような大掛かりな行政計画を作る時は、必ず個人市民、法人市民(企業市民)にも焦点を当てて考えていきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケート調査について、市民の方々への質問項目の中で、例えば、西宮市に生まれて5年未満、10年未満、15年未満、あるいは20年以上というようなデータは取られているのか。
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・尋ねている。 ・それを見せていただきたい。また、西宮市で在学されている人、在勤されている人、それ以外に尼崎や神戸や大阪で勤務されている人、在学されている人のデータは取られているのか。
事務局 委員	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤・通学地までは質問していない。 ・市民アンケートでは、市民なのか住民なのかということが大切になると思う。住民は便利だから、安心だからという理由で、在勤・在学をすべて違うエリアで賄っているため、そういう目安で見ることも、計画を作る時には客観的に必要ではないかと考える。市民で在勤・在学される方がどうなのか、市外はどうなのか、という分析方法もあると考える。 ・アンケートを基に計画を作られるのであれば、今後のアンケートの取り方を考えていただきたい。

会長	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケート、人口推計については、居住歴、性別、年齢別、地区別について、特に焦点になっているところについて、若年層に焦点を当てて、もう少し細かく分析していただきたい。 ・併せて、全体の傾向については、例えば、関西圏の中核市の比較のようなものがあると参考になるかもしれない。どのような対象をどのように調査するかは、検討していただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・P18の「学識経験者懇談会の実施結果」の中に「『やめる計画』を考えることも大事である」と書かれているが、これはすごいことだと思う。これから考えていこうとする時に、立てた計画の5年というサイクルの中で「やめる計画」を考えることを組み込んでいくのは、大変なことだが、素晴らしいことだと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの総合計画の策定に向けて、本日、事務局から基礎的な資料と今後の策定の内容についての大まかな枠組みをお示しいただいた。この内容について議論していただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・次回、基本構想原案の説明があるということだが、その資料は事前に送付していただけるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・事前にお送りしたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・学識経験者はその場に出された資料を見て、自分の見識でいろいろな提案や意見を述べられるが、一般の市民は事前に頂けた方が質問や意見や提案がしやすいと思う。その点を配慮していただきたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の進め方にも関わるが、できるだけ審議の資料については事前にお目通しいただく期間も踏まえて、お手元に届けるよう努力をさせていただきたい。事務局としっかりと相談させていただいて、進めていきたいと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・北部地区の抱えている課題をどこかで議論する必要があると感じている。いろいろな行政サービスが行き届き難いところがあり、人口は一定数集まっても、それに対する支援が手薄いと感じる。 ・宝塚市等々の他市の幼稚園・保育所を利用されている方が多く、山一つ隔てた地域をどうしていくかについて考えることは、将来の西宮全体を考えていく時の1つの視点になると考える。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・市立名塩幼稚園は今の園児が卒業すると廃園になる。その要因は、父兄による園児の送迎が大変なので、市立の幼稚園ではなく、バスで送迎してくれる私立の幼稚園へ入園させているためであり、これは問題だ。地域だけでは対応できないため、市からバックアップ等をしていただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・市立名塩幼稚園は教育が行き届いている。給食がない、送迎バスがないという理由で入園希望者が減っているのも事実であるが、今通園されている人たちは、そういう点を考えて通っているのでは、廃園は残念だと思う。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの社会は地域ごとに課題が変わるので、参考資料という形で、地域別アウトラインを出すことを事務局から伺ったが、例えば、基本構想や基本計画の中に西宮市を一面的に捉えるのか、それともそれぞれの地域ごとに課題発見しつつ、総合的に西宮市の運営を考えていくのか、どのような立場で

<p>委員</p>	<p>計画を立てていくのかということが、議論されていないように思う。今後、視点が地域なのか、市全域なのかということも検討課題として入れていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本計画等を策定する際に、従来どおりの計画では分野別に縦割りになってしまい、横の連携が悪くなる。その点について留意する必要がある。 税収拡大の時代と違ってお金が減っていき、かつ住民側のサービスニーズが多様化していく中で、どのように西宮市を運営していくのかということを考えた場合、ある程度選択していかなければならないという視点についても、何を重点化していくのかということも踏まえて、これから議論していきたい。 経済のパイが大きくなっている間は、総合計画は基本的に手を上げれば良くなっていく、満足度も高くなっていくという時代であった。策定の義務が廃止されたということは、政府はもはやそういう時代ではなくなったと言っているわけである。あえて総合計画を続けるという判断は、実は相当に厳しいことを言わざるを得ない可能性もあるということだと考える。 「やめる計画」があるのは当然のことだと思う。政策はすべてが上昇していくことではないと言っているので、そういう意味で「やめる」という背景に、地域の格差の問題、あるいは年齢的なウェイトの問題なども、これからは明確に出てくるだろう。あれもこれもではない、選択とはまさにそういう厳しい状況を前提として認識した上での会議になるのではないかと思う。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地区別に考えていく中で、地域の特性をどのように考えていくのか、それぞれの地域の将来のあり方を見据えた総合計画を考えていかなければならないと思う。 これからの総合計画の考え方として、いろいろな行政としての制約を踏まえていかなければならず、選択と集中も考えていく必要がある。ただし、この総合計画で行政が何もかもを行うということを考える必要はないだろう。市民協働が盛んに言われる時代なので、そうした観点も少し念頭に置いておいていただきたい。 素晴らしい未来をどのように具体的に実現していくのか、その一方では、理想に向けて着実な一歩をどのように踏んでいけるのかということ、これから議論していきたいと考えている。
<p>委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> 第4次西宮市総合計画は、2013年に中間改定されているが、最終的な検証はどの段階でされるのか。西宮市はこれまで「ファミリーで住んで楽しく暮らす」というまちづくりを進めてきたが、これからはファミリーの形が個人になったり、独身者になったり、単身の方々が増えてくると考えられる。 個人がどのようにまちに参画するかということが気になるので、検証していただきたい。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> 第4次総合計画の検証については、ここに記載した内容を実施したかどうかという観点、また、ここに掲げた「まちづくり指標」の状況がどうなのかということについて、整理はほぼ終わっている。ただ、資料が膨大になるため、審議会にいつお示しすれば良いかと考えている。

委員	<ul style="list-style-type: none"> ・第4次総合計画では、まちづくり評価アンケートとして、市民の方に2年に1回施策の進捗や、市民の皆さんの行動について尋ねている。しかし、第4次総合計画の「市民一人ひとりの活動」という部分は検証が難しい。検証結果について整理をして、ふさわしいタイミングでご説明させていただく。 ・これから単身者が増えてくるということだが、どうしてもこういう議論をすると、今いる人たちのための西宮を考えることになりがちだ。しかし、本来は10年後、さらに言えば20年後の西宮を背負って立つ人たちにとってどうなのかという視点が必要だと思う。そういう意味では、「単身者が快適なまち」も考えられるのではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・西宮は、個々の皆さんの能力や意識の持ち様で大きく変わる。 ・一戸建住宅と集合住宅の割合が逆転しているため、集合住宅の方々に、いかにまちづくりや人づくりに関わっていただくかということが重要になる。能動的に参加してもらわなければ、いくらこういうところで良い議論をしても、いくら行政の人たちが頑張っても、結局は変わらない。そういう方々が「住みたいまち」「努力したいまち」にしなければならない。 ・これからは陳情の計画ではなく、三位一体、企業を入れて四位一体でできるようなものにしていくことが重要であり、そうでなければ、実感のない計画になってしまうのではないかと思う。会長から、こういう視点で計画を作っていこう、こういう感覚で捉えていこうということを、その都度ご提示いただければ幸いである。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・そのように進めていきたいと思うので、折に触れ、委員の皆様方からもご指摘をいただきたい。 ・現在の市民により良く快適に過ごしていただくと同時に、将来の市民をどのように位置付け、考え、そしてそのための西宮市をつくっていくのかということも重要な視点かと思う。将来、単身家族が中心になるのかどうかについても議論があるが、そういうところも含めて、ご意見をお願いしたい。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・先ほど意見があったように、より一層しっかりとした評価、検証を是非とも行っていただきたい。施策を実行していく上で、財政計画は非常に大事である。第4次総合計画の10年間の中で、経済が落ち込んで厳しい財政状況になり、どれだけ事業が進捗したのかについての検証・評価は大事だと思う。 ・現在、市の一般会計の剰余金である基金は、200億円を超えていると聞く。財政計画の検証はしっかりと行い、将来に向けた財政計画もしっかりと出していきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の西宮はある意味でブランド化していて、利便性が良い、住環境が良い、子育てしやすいというイメージが先行している。現状で西宮の大学に通っている人、あるいは西宮で働いている人以外で、単身者で西宮に住む可能性があるのかどうかは疑問だ。外から見ると、ファミリーが住みやすい、子育てしやすいというイメージ以外に、西宮に住みたい理由はないような気がする。 ・そういう面も含めて、今後の西宮市としての総合計画を考えるのであれば、10年後に外から人を呼び込むために、外側に「西宮に住みたい」と思う層を

会長	<p>広げるのかどうか、つまり、西宮のブランドをどう考えてくのかというところも検討する必要があると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の西宮市について、どのような住民の方々を考えれば良いのか、その中で魅力ある西宮を我々はどのように考えれば良いのか、まちの方向付けをどうするのかということについては、総合計画、基本構想の大元のところで議論しなければならない点である。次回以降で議論の中心になっていく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和30年代、40年代につくられた社会インフラが50年ほど経過し、大規模災害が起きた時に甚大な被害を及ぼす可能性がある。市の管轄である市道や橋梁等のインフラの整備も避けて通れない課題であり、財政的な負担も大きくなることなので、検討をお願いしたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・安全という観点も、将来のまちづくりにおける喫緊のテーマであると考えている。被害をどれだけ最低限で抑えるか、いかに早い段階で上手く回復できるようにするのか、そうした観点も重要ではないかと思う。そのために、まちの回復力を維持できる、基盤、構造、インフラ等も含めて、議論していきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの時代は、標準家族という、父親は働きに出て、母親は専業主婦というような家族スタイルが一般的だったと思うが、今、西宮市のタワーマンションに入居を希望している人たちは、多くが共働き世帯であり、地域問題に参加し難い人たちが増えている。 ・このようなことを踏まえて、西宮市をどのようにつくっていくのかという議論をしていけば、先ほど出された保育の問題や地域格差の問題等、いろいろな問題を拾っていけると思う。住む人の前提がどうなるかということも踏まえて、議論していければ、先ほど指摘のあったブランド戦略の話等も踏まえらるのではないかと考える。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の西宮市の市民の暮らし方について、どのような家族形態や基本的な生活形態を想定するのか、また、それが地区ごとにどう違っているのかを踏まえながら今後の計画を作っていくことが必要だと思う。 ・総合計画の中身によっては、新しい西宮市民を誘導できるような可能性も秘めていると思うので、しっかりとしたデータに基づいた議論をしていきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私は主任児童委員を務めているが、「西宮で子育てをしよう」というブランド志向があるようだ。仕事の関係ではなく「子育てをしよう、西宮に行こう」という傾向があるように感じる。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・西宮ブランドは子育て世代にとって大きいようだ。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・広聴会について記載があるが、広聴会のメンバーは自治会から求められて来ているので、限られた層と意見になっていると思う。 ・地域独特の問題があるため、地区別の問題解決は必要だ。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ協会は昭和54年から始まって、数が増え続けて、間もなく26地域になる。地域の中で話をすると、それぞれに課題があり、問題を抱えているために、なかなか1つの大きな西宮になれない。 ・コミュニティの力は地域の問題解消ではなく、どのように地域づくりをする

<p>会長</p>	<p>かというところに向けられているため、今後、コミュニティ協会もこの審議会の意見を頂いて、地域の皆さんでコミュニティ協会のあり方を考えていかなければならない。そうしなければ、地域の力は上がらなくなってしまふ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の施策の対象でもあるが、同時に重要な担い手でもあるコミュニティのあり方についてもしっかりと議論をしていければと思っている。 ・「(4)第5次西宮市総合計画策定方針等の説明」とそれに関する意見交換については、以上とさせていただく。本日は議論の始まりの助走段階であり、本格的な議論は次回以降ということで、本日のところは収めさせていただきたい。 <p>(5) 西宮市総合計画審議会 開催スケジュール(案)について (資料6について事務局より説明)</p>
<p>会長</p> <p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール(案)をお示しいただいたが、ご質問等はよろしいか。(質問等、なし) ・来年には新しい計画を作らなければならないため、12月頃までに何とか結論を出せればと思っている。このスケジュール(案)で進めさせていただくことについてご了解を頂いたということで、進めさせていただきたいと思うが、よろしいか。 <p>(異議なし)</p>
<p>会長</p>	<p>(6) その他 (次回開催日程についての連絡 日時：3月28日午前10時～ 場所：西宮市役所東館8階大ホール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2回審議会は、基本構想の原案をお示しいただく機会になる。できるだけ早い段階で各委員のお手元に説明資料が届くよう、事務局にも頑張ってください。 <p>6 閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>